



1年生普通科「SDGs講演」

9月6日（金）、1年生普通科を対象とした、総合的な探究の時間「SS KE CR e I」にてSDGs講演（兼向陽防災科学講座）を実施しました。和歌山県南紀熊野ジオパークセンターの本郷宙軌様に、「気候変動への適応策：サンゴ礁生態系を活用して防災対策に取り組む」と題して、自身がされてきた生態系活用型の防災・減災の研究からはじまり、和歌山県の課題や研究紹介、ジオパーク探偵団等について具体的にお話をいただきました。探究活動についても具体的にお話してくださったため、これから課題研究を開始する普通科1年生にとって、大変有意義な時間になったと思います。



向陽STEAM教育講座「天文学・地学講座」



9月6日（金）の夜、向陽STEAM教育講座「天文学・地学講座」を実施しました。中高生の希望者30名が参加しました。放課後に学校をバスで出発し、約1時間半で2021年7月7日にリニューアルオープンしたばかりの「みさと天文台」に到着しました。まずはプラネタリウムで本日の星空について予習をしました。その後、夕食を取り、辺りが暗くなってから星空観察会を行いました。この日の空は雲一つなく、絶好の星空観察日和でした！夏の大三角形はもちろん、肉眼で天の川を観察することもできました。望遠鏡で土星も観察し、土星のリングに生徒たちは歓声を挙げていました。みさと天文台長である山内千里様をはじめ、職員の方々が天文に関する話を丁寧にしてくださいました。以下、生徒の感想です。『みさと天文台の方の説明はとてもわかりやすく、新しい知識ばかりでした。本当に楽しかったです。』『土星がとてもきれいにはっきり見えて感動した。肉眼で天の川を見れたのが嬉しかった。』『天体望遠鏡は拡大するものだと思っていたけれど、光を強くして、目では見えないような星も見えるようになる役割ということに驚きました。』



缶サット甲子園2024和歌山地方大会に出場！

9月7日（土）、8日（日）の2日間、串本町で「缶サット甲子園2024和歌山地方大会」が開催され、本校からは2年生普通科理系の友部心暖さん、中島拓臣さん、藤木咲羽さん、蓮池暁来さん、三毛優輝さんが出場しました。大会では各校がミッションを独自に設定し、技術力・創造力を競います。本校は「遭難者早期発見のための無人探査機モデルの開発」をテーマに大会に参加しました。残念ながら入賞には届きませんでしたが、マイコン制御や無線通信について深く学ぶことができました。

